



# Kainan East Rotary

DISTRICT 366

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363  
 例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣ 才1 例会のみ 18時30分 於海南商工会議所 4 F  
 会長 吉田隆一 幹事 片山博之 会報委員長 坂上充作

才69回 例会 昭和51年12月6日(月) 於東邦荘 (年次総会)

1. 開 会 司 会 谷 井 昭 三

2. 国歌斉唱 「君が代」

3. ロータリーソング 「奉仕の理想」

4. 出席率 88.88% 会員総数 27名 出席者数 24名  
 前回修正出席率 96.30%

5. ビジター 奥井俊男様 (御坊南R.C.) 原 庄治様 (和歌山R.C.)  
 佐藤喜一様 (和歌山R.C.) 湯川定助様 ( " )  
 石井純治様 (和歌山東R.C.) 坂口邦三様 (和歌山南R.C.)  
 山中 静様 (和歌山南R.C.) 前川蔵人様 (和歌山東南R.C.)

## 6. 会長報告

● 昨週のガバナー公式訪問の節は皆様方の日頃の勉強振りを十二分に発揮していただきまして盛況裡に終る事が出来ました。御苦勞様でございました。其後ガバナーより御手紙が届きましたが、創立後日の浅いクラブに拘わらず良くまとまったクラブである。偏えに会長並びに直前会長の御尽力によるものであるとの内容でした。今夕は年次総会でもございますので後程1977-78年度の新役員選出と、クラブ細則一部改正の件に付きまして御協議をいただきたいと思ます。

## 7. 幹事報告

● クラブ細則の一部改正致しました。 才1条(2案)才1節  
 役員を選挙すべき会合の1ヶ月前の例会において、その議長たる役員は会員に対して、会長、副会長、幹事、会計、会場監督及び5名の理事を指名する事を求めなければならない。その指名はクラブの決定するところに従って指名委員会又は出席全会員のいずれか一方、又は双方によって行うことが出来る。もし指名委員会を設けるように決定されたならば、かかる委員会はクラブの定めるところに従って任命されなければならない。適法に行われた指名は各役職毎にアルファベット順に投票用紙に記載されて、年次総会において投票に付せられるべきものとする。投票の過半数を獲得した会長、副会長、幹事、会計及

“SERVICE” I believe in ROTARY 「奉仕」ロータリーを私は信奉する

び会場監督が、それぞれ該当する役職に当選したものと宣言さるべきものとする。投票の過半数を得た5名の理事候補者が理事に当選したものと宣言さるべきものとする。

#### オ2節 抹消

オ2条 (2案) オ1節 本クラブの管理主体は本クラブの会員11名より成る理事会とする。即ち本細則オ1条オ1節に基づいて選挙された5名の理事、会長、副会長、幹事、会計、会場監督及び直前会長である。

#### ◎ 次年度1977～1978年度役員を満場一致で決定する。

会長 柳川和一郎君 副会長 岡田雅晶君 幹事 宮田敬之佑君  
会計 谷井昭三君 会場監督 上南雅延君 理事 楠部賢計君  
理事 中村隆俊君 奥村匡敏君 島村佳郎君 上田文亮君

#### 8. ニコニコ箱

柳川君、岡田君、宮田君、谷井君、上南君、中村隆君、奥村君、島村君、上田君、松田君、中村雅君 (新役員に決定により)

柳川君 (和歌山オープンテニス大会優勝)

田岡君、中尾君、山野君、坂上君、吉田君 (忘年会に事よせて)

松田君 (東京三越で開られた全国漆器展において入賞)

#### 9. 新役員理事会決定事項

#### ◎ 1978～1979年度の 会長 岡田雅晶君 幹事 松田易己君 会場監督 中村雅行君

#### クラブ協議会 先週のつづき

- ロータリーの奉仕活動は若年層から始めるべきであるとの意見が強くなっている。中には三才児教育に向けて云々の発想意見すら出ている。

#### ◎ 環境委員会

- ロータリアンは先ず身の廻りから公害をへらして行こう。それがロータリアンの道である。
- 我々未熟な者が向上したいから奉仕を勉強しているのであって公害防止への努力を忘れない事が我々の任務である。
- 此の委員会はやり甲斐のある委員会だから、いそがず一步一步良くなる為への努力をしてほしい。

#### ◎ 国際奉仕委員会

- アメリカの良い地区と交際を希望する。オ366地区はオ743地区 (ペンシルバニア洲) と組合せ地区となっている。クリスマスカードを出してきっかけを作れば非常に良いシスタークラブが出来ると思う。

#### ◎ 世界社会奉仕委員会

- R. I. では提供側として米国、日本、提供される側として韓国、比国、台湾、印度等が登録されている、クラブとクラブでやるのが理想だが国情が異なり失敗する公算が大きい。R. I. の世界社会奉仕資料室に照会を出し、他のクラブとジョイントでやるのが無難である。

#### ◎ 米山記念奨学会委員会

- 会員1人当4,000円出してほしい希望を持っている。

- アジア各国からの在日留学生に奨学金を供与する制度だが、2年間で打ち切りあと半年や1年の援助が無いため逆恨みされる危惧がある。奨学金を供与する以上最後迄面倒をみたいと思うので対応策を考えたい。
- 各クラブからは米山と財団の割合に対する質問が多いが半々が望ましい。
- ◎ ロータリー財団委員会
  - %の出し方は寄附額を前年度の12月31日現在の会員数で割って出す。
  - 才359地区(神奈川県)は世界一の%保持で'76 ニューオーリンズの国際年次大会で表彰された。
  - %を上げる秘訣は準フェロー(年3万円)をすすめる事である。
  - R.I.の中で1人当りの寄附額は日本が1位で米国の倍に当り独逸の10倍に当る。
- ◎ 会務奉仕委員会
  - 各委員長が働らき易いように留意せよ。
  - 職業分類・会員選考・会員増強・ロータリー情報の各委員長とで年2回位、会務奉仕委員長司会のもとに協議会を持つ事。
  - 手続要覧の中には管理委員会を作るべきであるとのっている。日本のR.C.ではどこも作っていない色々問題もあろうが、ロータリーが作られた当初相互扶助から出発しているので参考迄に申し上げる。
- ◎ 出席奨励委員会
  - 入会后1年間の皆勤者には特賞を出してやってほしい。
  - ホームクラブの出席に関心を持ってほしい。
  - 欠席者を週報に掲載するのは人権蹂躪に連なるから止めよ。
- ◎ 職業分類委員会
  - 地場産業から成立つ地方のクラブの関係から同業者が多いと思うが、会員数の10%なら同業者数がダブっても良い。会員数31名の場合4名、41名なら5名迄同業者が入会しても良いと思う。
- ◎ 会報委員会
  - 地区大会に於ける優秀週報の選考ポイントは①才1印象 ②ロータリー情報欄を作る事 ③余白を作らない事
  - 3ヶ月位前に記載したロータリーに関する記事を亦繰返し取り上げて良い。
  - 4つのテストを掲げる事が多いが良くサブタイトルの「言行はこれに照らしてから、」が抜けている。原書によるとTHINKING(考える)と云う言葉が此の前につくのが正しい事を承知しておいていただきたい。
  - Four way Test にSがつかない事に注目すべきだ。Sがあれば4つのテストが別々のテストで4つがおのおののテストとなるが、4つで1つのテストであると云う点に留意してほしい。
- ◎ 親睦活動委員会
  - 新入会員に対する思いやりや新入会員に対する特別な計画を持って。
  - 例会の場に婦人を入れる事が出来るのは会長命令の許可があった場合に限る。
- ◎ 雑誌委員会
  - 英文のロータリーの友は日本のロータリーを外国に紹介するのには最適である

- 英文ロータリーの友は赤字で廃刊を考えているので継続さす為には、会員数の10%の方が購入してくれるより他に手はない。
- ロータリーの友は読書後、県や市の記者クラブに寄贈して下さい。
- ◎ 会員選考委員会
  - 入会の基準は自分程度の方にして下さい。
  - 推薦者はその新入会員に責任を持て。
  - 若い候補者を優先せよ。
- ◎ 会員増強委員会
  - 新入会員を10%増やすためには20%の候補者を選べ。
  - 増強はやらねばならないが無茶苦茶な勧誘は却って質を落す。
- ◎ プログラム委員会
  - ゲストの都合で急に時間が空いた場合は会長がテーマを作り（小さな問題で）会員相互の発言を求めよ。
  - 和歌山R.C.では色々なスライド等を備えているので必要な時は申込んで下さい。
- ◎ 広報委員会
  - ロータリーの理解を求めるためにPRすべきである。
  - 新聞記者または編集者に適当な方があれば入会させよ。
- ◎ ロータリー情報委員会
  - 手続要覧、公式名簿、ザ・ロータリアン等を見た事もないクラブが多い。
  - 或クラブでは新入会員にはザ・ロータリアンを一年間強制的に読ましている。
  - 新入会員にはロータリー教育を短期間に押付ける事なく除々にやってほしい。
- ◎ 会場監督
  - 結婚祝や誕生祝等のルールを作らないで自主的にニコニコ箱に入れていただいても会員1人当22,000円集まったクラブがある。
  - 余りこまかいルールに依るニコニコ箱は考えものである。
- 柳川副会長挨拶
 

協議会もあと少しと云うところで時間の関係上発言の出来なかった委員長がおられまして非常に残念なことと思います。本日は藤沢ガバナーをお迎えして、和気藹々のうちに協議会が進められ沢山の情報を頂戴致しました。漸やく二年目をむかえた私達のクラブでございますが、会員お互いに自分達で運営しているクラブである事を自覚していますので、当クラブの益々の発展に寄与する事だと思います。長時間に互る活潑な質疑応答や藤沢ガバナーの本年度の方針等を承わりこれを基礎とさしていただき会員一同ロータリーの発展のためにつくそうと思います。長時間に互り御協力の程有難うございました。

次回例会案内 昭和51年12月13日（月）12：30～ 於海南商工会議所  
 会員卓話 中尾君、岡田君、奥村君

昭和51年12月20日（月）12：30～ 於海南商工会議所  
 ゲスト マタドール技術部顧問 石川利一氏  
 テーマ パンの色々